
「臨床病期Ⅰ胸部食道癌における手術待機時間と術後再発リスクとの関連についての多施設共同後ろ向き研究」に関するお知らせ

このたび、当院で食道癌手術を行った患者さんの情報を用いた以下の研究を実施いたします。
本研究は、【埼玉医科大学国際医療センター臨床研究 IRB】の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2012年1月1日から2021年3月31日の期間に埼玉医科大学総合医療センターを受診し、食道癌臨床病期Ⅰと診断され、手術を実施した患者さんを対象としております。

2. 研究の目的

食道癌と診断されてから手術を受けられまでの期間は、治療前の精密検査および手術の日程調整が必要なため患者さんごとに多少の違いが生じます。この手術実施までの時間の長さが手術後の再発の危険性との関連があるかどうかについては不明なのが現状です。そのため食道癌手術での手術待機時間の延長が手術後の再発の危険性を上昇させるのかについての検討を行うことは、今後の食道癌診療において非常に意義のあるものと考えています。

3. 研究期間

病院長の許可後～2025年12月31日

4. 利用または提供の開始予定日

研究実施許可後から、約1か月程度

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

検査データ、当院の初診日や手術日および手術後の再発の有無・再発確認日等の診療記録

※この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学総合医療センターにおいて、研究責任者である熊谷洋一が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

食道癌 臨床病期Ⅰと診断された患者さんの手術を実施した際に生じた検査データおよび診療記録等を用います。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

埼玉医科大学国際医療センター 上部消化管外科 宮脇 豊（研究代表者）
東京医科歯科大学 消化管外科 藤原 尚志
埼玉医科大学総合医療センター 消化管外科・一般外科 熊谷 洋一
都立駒込病院 食道外科 春木 茂男
土浦協同病院 外科 海藤 章郎
武蔵野赤十字病院 外科 山口 和哉
江戸川病院 外科 中島 康晃

4. 試料・情報の管理責任者

<提供元機関>

埼玉医科大学国際医療センター 埼玉医科大学国際医療センター 病院長 佐伯俊昭
東京医科歯科大学 藤原 尚志
埼玉医科大学総合医療センター 熊谷 洋一
都立駒込病院 春木 茂男
土浦協同病院 海藤 章郎
武蔵野赤十字病院 山口 和哉
江戸川病院 中島 康晃

<提供先機関>

埼玉医科大学国際医療センター 宮脇 豊

お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学総合医療センター 消化管外科・一般外科 熊谷洋一

住所：〒350-8850 埼玉県川越市鴨田 1981

電話：049-228-3618（土日祝日を除く 9:00～16:00）

○研究課題名：臨床病期Ⅰ胸部食道癌における手術待機時間と術後再発リスクとの関連についての多施設共同後ろ向き研究

○研究責任者：埼玉医科大学総合医療センター 消化管外科・一般外科 熊谷洋一